

川崎市立旭町小学校 学校評価アンケート項目一覧

	令和5年度 【保護者用】	令和5年度 【教職員用】	令和5年度 【低学年用】	令和5年度 【中学年用】	令和5年度 【高学年用】	
知識・技能	1	おこさんは、この半年間に学んだ知識や技能が身につく、家の中でも使う場面がある。(知識・技能)	基礎的・基本的な知識や技能が身につく、学んだ知識や技能が他に転用して使えるように授業を組み立てている。(知識・技能)	かん字や計算など、ならったことはよく思い出せるし、ほかの問題や場面でもつかうことができます。	教室で学んだことは、よく思い出せるし、ほかの問題や場面でもつかうことができます。	学校で学んだ知識ややり方などはよく思い出せるし、他の教科や生活の中でつかうことができます。
	2	家族もことばを選び、順序を考えて話したり、伝えたりしている。おこさんに単語だけでなく、文や文章で話すようにさせている。(言語能力)	子どもたちが正確に伝えたり受け取ったりできるよう、自らのことばを選び、組み立てて考えたり、書いたり、伝えたりした。(言語能力)	あいての人にわかるように、かんがえてから話しています。	ことばづかいに気をつけて、あいての人がわかりやすいように伝える内ようやじゅんばんを考えて話しています。	相手によって話し方を変え、相手にわかりやすいように順序を考えたり、人に伝えたりできます。
	3	家族のことで、必要な情報が何かをおこさんと一緒に考えたり、調べたりする時間を持つようにしている。(情報活用能力)	必要な情報を集めたり、情報をつなぎ合わせたりして、新たな考えに気づくような授業づくりに努めた。(情報活用能力)	じぶんの考えと友だちの考えをきいて、くらべたりできます。わからないことは、先生に聞きます。	教科書や本に書かれたことは意味もよくわかり、自分の考えをもてます。わからないことは、本やインターネットで調べます。	教科書や資料、身近な説明書に書いてあることは意味もよくわかります。自分の考えをもつときは、本やインターネットで調べた複数の資料から考えます。
	4	おこさんが自分の考えを言ったり、判断したりできるような時間をもつようになっている。(問題発見・解決能力、判断力)	授業の中で、子どもたちの自力思考や判断ができるような時間を大切にしている。(問題発見・解決能力、判断力)	じぶんならどうする、じぶんはこうおもうなど、じぶんのかんがえをもつことができます。	他の人と考えがちがっても、自分で正しいと思うことをきめたり、考えてから行動したりします。	問題を見つけたら、調べる方法や解決方法を考えたり、予定を立てたりして、問題を解決できるようにしています。
	5	ニュースなどや家族の話し合いを通して、新たな考えや別の見方もあることに気づかせている。(思考力・深い学び)	他の意見や資料と出会うことで、初発の考えをより深めたり広げたりできるように授業を組み立てた。(思考力・深い学び)	友だちのかんがえを聞いて、しらがなかったことやあたらしいことに気づいたことがあります。	教科書に書いてあることや体験したことや友達の意見がつかうことで、自分の考えが新しい考えにかわることがあります。	教科書や資料、表やグラフ、友達の見方や自分の体験などをつなげて、別の見方や考え方になることがあります。
思考力・判断力・表現力	6	教室での学びと、家族の経験や旅行などとのつながりがわかるようにおこさんと関わっている。(体験とのつながり・深い学び)	教室での学びと、体験学習や校外学習がにつながるよう工夫した。(体験とのつながり・深い学び)	そだてたあさがおや野さいのことはよくおぼえています。学校たんけんや町たんけんであたらしくわかったことがあります。	教室でならったことやしらべたこと、育てた植物や町たんけん、校外学習などで見たり聞いたりしたこととのつながりがよくわかります。	学習したことと自然教室や修学旅行で、見たり聞いたり体験したりしたこととのつながりがよくわかります。
	7	相手意識をもたせ、どうしたらよりよく伝えるかをおこさんに気づかせている。(表現力)	児童が表現するとき、相手意識を持たせ、効果的に伝えることが意識できるよう指導に努めた。(表現力)	ことばづかいに気をつけて、あいての人にわかるように話しています。	学んだことを簡易書きにまとめた、ギガたんなどを使ってほかの人に伝えたりできます。	相手に伝える内容をききして話したり、書いたりしています。絵や図や表を入れたり、GIGAたんまつなどを使って伝えたりできます。
	8	予定や見通しを共有したり、おこさんの興味や関心を伸ばそうとしたりしている。(学びに向かう力)	学習内容に対して見通しや興味・関心を持ち、面白さを感じるように授業を工夫・改善している。(学びに向かう力)	学校でならうことや、じぶんではよくおぼえています。学校たんけんや町たんけんなどであたらしくわかったことがあります。	もつと知りたかったことやわからないことは、すぐに人に聞いたり、じしよやギガたんなどで調べたりします。	興味のあることやわからないことを調べる方法を思いつき、時間がたつてからもおぼえていたり、わかるまで調べたりしています。
	9	おこさんが丈夫な体をつくれるよう、運動、食事、睡眠、生活リズム、感染防止など健康的な生活を心がけている。(健康)	じょうぶな体をつくり、健康に過ごせるよう、休み時間や体育等の中で運動量の確保に努め、感染防止を含め健康的な生活となるよう指導した。(健康)	よく食べたり、よくねたり、手あらい、はみがきなどに気をつけています。	あそんだり運動したり、よく食べたり、よく寝たり、病気になるないようにけんこうに気をつけています。	じょうぶな体をつくれるように運動したり、よく食べたり、よく寝たり、病気になるないように健康に気をつけています。
	10	家の防災グッズをおこさんと一緒に用意したり、防災訓練への参加や家族の集合場所を決めたりするなど、おこさんが一人の時も自分の身を守るようになっている。(安全・自律)	避難訓練などの行事や日常の機会をとおして、安全や防災の意識をもち、子どもたちが自分で自分の身を守るよう、指導した。(安全・自律)	一人でいるときに火じやじしんがあつたら、どうしたらいいかわかります。	一人でいるときに水がいたり火事や地しんがあつても、どうしたらいいかわかるし、声をかけあうことができます。	一人でいるときに水害や火事や地震があつても、どうしたらいいかわかるし、できる範囲でまわりの人を助けることもできます。
学びに向かう力・人間性	11	家族のそれぞれの良さを活かして役割分担するなど、家族みんなで課題を解決したり、SDGsなどに取り組んだりしている。(協働)	それぞれの良さを活かして、グループや学級で、集団の力で課題に向き合えるような授業づくりに努めた。(協働)	じぶんや友だちのいいところを言えます。じぶんのできることをがんばってやろうとしています。	悪いところをせめたりせず、自分や友だちのいいところを見つけようとしています。自分の係や当ばんの仕事は、最後までやります。	学習でも生活でも、目標を考えてまわりの人と協力し、自分の役割を最後までやります。
	12	相手の気持ちや状況を想像して、お互いを思いやり、ふさわしい行動ができるようおこさんに伝えている。(共生・人間性)	相手の気持ちや状況を想像して、お互いを思いやり、ふさわしい行動ができるよう、子ども達に指導した。(共生・人間性)	じぶんもみんなも、気もちよくいられるようにしています。	あいての人の気持ちを考え、自分やみんなが気持ちよくいられるように行動しています。	相手の気持ちを考え、自分やまわりの人が気持ちよくいられるよう奮闘しています。なじみのない人にもあいさつしたり、困っていると気づいた時は、助けようとしています。
	13	ともに生きる家族や知り合い、近所の人などへのあいさつをし、誰に対しても公平に接する姿をおこさんに見せている。(公平・平等)	この学校でともに働くすべての児童、教職員に思いやりをもち、公平に接した。(公平・平等)	ふだんはあまりあそばない友だちとも、なかよく話したり、いっしょにあそんだりできます。	初めて会う人やふだん遊ばない友だちとも、なかよく話したり、いっしょに活動したりできます。	初めて会う人やふだん遊ばない友だちとも、他学年の人とも、話したり、活動したりできます。どんな人にも同じように接しています。